

「蓄電池ビジネスガイド 2026 年版」発行のお知らせ
資源総合システム、再エネ電力市場に特化した蓄電池ビジネスレポートを発行

(2026 年 3 月 25 日 東京) 太陽光発電とその関連事業の調査・コンサルティング業務を行う株式会社資源総合システム(本社: 東京都中央区、代表取締役: 一木修 以下「当社」または「資源総合システム」)は、2026 年 3 月 25 日(水)に「再エネ電力市場における蓄電池ビジネスガイド 2026 年版」を発行しました。

本書は、系統用蓄電池および再エネ併設蓄電池事業について、政策・制度の動向、電力市場取引、システム構成、収益シミュレーション、関連ビジネスまでを体系的に解説したレポートです。

2025 年に策定された第7次エネルギー基本計画では、再生可能エネルギーの大量導入を見据えた「調整力の確保」や「系統・需給運用の強化」が重要課題とされており、その中核的な手段として蓄電池の導入拡大が期待されています。こうした政策の後押しを背景に、系統用蓄電池や再エネ併設蓄電池への参入は広がっており、市場は急速に拡大しています。

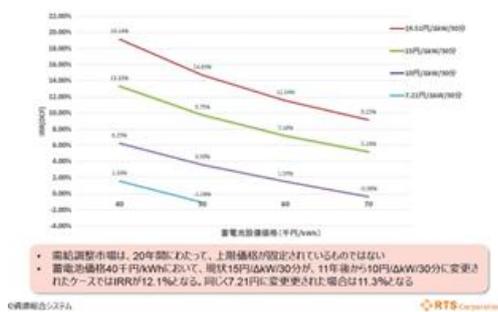
一方で、接続検討申込の急増などを受け、事業規律の確保を目的とした制度・市場ルールの見直しも進んでいます。蓄電池事業を長期的に継続していくためには、特定市場の短期的な価格変動にとらわれることなく、電力市場全体を俯瞰し、制度・市場動向の変化に柔軟に対応していく視点が不可欠です。

本レポートでは、系統用蓄電池および再エネ併設蓄電池事業について、政策・制度の動向、電力市場取引、システム構成、収益シミュレーション、関連ビジネスまでを体系的に解説しています。容量市場、需給調整市場、卸電力市場、長期脱炭素電源オークションなど主要市場を網羅し、収益性の考え方や事業モデルの構築に必要な情報を提供しています。

「蓄電池ビジネスガイド 2026 年版」目次

目次	政策・制度の動向	電力市場取引	システム・関連事業	収益シミュレーション
はじめに			7. 需給調整市場	
1. 国内外のハイライト			8. 卸電力市場とFIP転、蓄電池併設卸電力市場	
2. 蓄電池関連の政策動向と制度の重要ポイント			9. 市場収益シミュレーション	
3. 蓄電池事業推進のための補助金の活用			10. 蓄電システムの分類と構成、サプライヤーと製品	
4. 電力市場の概要と動向			11. 蓄電池事業をサポートするビジネス	
5. 容量市場 メインオークション・追加オークション			12. 蓄電設備の導入	
6. 長期脱炭素電源オークション			おわりに	

9.2 (4) 蓄電池設備費を4〜7万円/kWhに設定をした場合におけるIRRの変化
■ 上限価格7.21円 10円 15円 19.51円(ΔkW・30分)



さらに、容量市場や複合的な市場活用については、シミュレーションを通じて収益確保の考え方についても解説しており、事業戦略の検討、新規参入の判断、社内研修や新入社員教育にも活用できる実務的な内容となっています。

【本書の概要】蓄電池ビジネスガイド(2026年版)



- ・発行者: 株式会社資源総合システム
- ・発行日: 2026年3月
- ・ページ数: 約480ページ
- ・価格(消費税別):
電子データ(PDF) 会員: 150,000円 一般: 180,000円

<オプション>

- 冊子: 20,000円(送料込) * 冊子のみの購入はできません
- プレゼンテーション: 100,000円/1.5時間(リモート)

本書に関する詳細は、<https://www.rts-pv.com/business/report/> をご参照ください。

【本件に関するお問合せは下記まで】

株式会社資源総合システム 担当: 江澤・大橋・鈴木

Tel: 03-3551-6345 E-mail: info@rts-pv.com

【株式会社資源総合システムについて】

株式会社資源総合システムは、日本国内唯一の太陽光発電専門のシンクタンク、コンサルティング企業として40年以上にわたり培ってきた太陽光発電に関する経験と知見をもとに、その関連情報の発信、お客様の太陽光発電に関わる事業支援、国内外に向けたPVに関する各種レポートの発行など各種サービスを提供しています。「太陽光発電を基幹エネルギーの一つに発展させる」というビジョンのもと、太陽光発電の本格普及の実現と太陽光発電産業の更なる成長に貢献し、お客様のビジネスに価値ある各種サービスを提供し続けるため、全社一丸となって取り組んでおります。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

株式会社資源総合システム 担当: 春日 kasuga@rts-pv.com